

Today's Match Preview



前節、アウェイで悔しい敗戦を喫したサガン鳥栖。ゴールまであと一歩及びみませんでした。試合の流れからアンヨンウ選手が放ったシュート、セットプレーのこぼれ球をエドゥアルド選手が押し込むなど、徐々に得点へ繋がるような場面を増やしています。「結果としていい姿を見せることができていない悔しさはもちろんあります。ただこれからが重要ですし、よくなるために全力を尽くしていく(豊田陽平選手)」と前を向く選手たち。今節ホームに迎えるのは清水エスパルスです。両チームとも下位に甘んじており、今節にかける思いは強いはず。中3日での連戦、どのようなメンバーで挑むのか注目されます。

「本当に勝ちたいという気持ちしかないです。ゴールに向かうプレーをサポーターの皆さんに見て欲しいけど、向かうだけじゃなくてしっかり点を奪いたい。勝って、駅前不動産スタジアムに来てくれた皆さんと一緒に喜びたい(森下龍矢選手)」とスタジアムに駆けつけてくれたサポーターの皆さん、砂段ティーノ、DAZN から声援を送ってくださる皆さんと一岩になって勝利を掴みにいきます。本日もサガン鳥栖へ熱い応援よろしくお願ひします。

2020 明治安田生命 J1 LEAGUE 第7節

NEXT HOME GAME

17 SAGANTINO

7.26 [日]

19:00 KICK OFF

サガン鳥栖 × セレッソ大阪

©2018 CEREZO OSAKA

2020 明治安田生命 J1 LEAGUE 第8節

NEXT AWAY GAME

17 SAGANTINO

8.1 [土]

19:00 KICK OFF

F C東京 × サガン鳥栖

©1998 F.C.TOKYO

MF 22

(サガン鳥栖へ加入したきっかけは) 金明輝監督から色々と話を聞いて熱意が伝わってきましたし、クラブのビジョンにも共感できましたし、一緒に戦いたいと思いました。(チームに加入して) 選手はみんな真面目で、本当に溶け込みやすい雰囲気をつくってくれて感謝しています。同期の選手とはよく話しますし、先輩、後輩問わず、みんなと話す機会が多いですし、いい雰囲気の中でやれています。

(駅前不動産スタジアムの印象は) サポーターの皆さんは熱いですし、入場の時のマイノリティも凄くて、緊張感があって、試合前のモチベーションに繋がっています。サポーターの皆さんとの距離も近くて、サガン鳥栖のことが大好きという気持ちが伝わってきます。(清水エスパルスについて) また新しいチームになった印象です。両チームとも今までと違うことにチャレンジしていて結果は出ていませんが、絶対に負けられない相手です。

小屋松知哉



(自身のアピールポイントは) 攻撃的なところは自分の特徴でもありますし、ドリブルでの突破を見て欲しいです。積極的に得点、アシストを狙っていかないと結果に繋がりませんし、しっかりそこを狙いますので、攻撃に注目してください。

(サポーターの皆さんへ) 今、自分たちが新しいチャレンジに取り組んでいる中で、結果が出ていない状況に、厳しい声や温かい声を頂きますが、どちらもサガン鳥栖に期待してくれているからこそだと感じています。人数制限がある中ですが、来てくれた方々に勝利をお届けしたいですし、楽しいサッカーをお見せしたいと思っています。結果に繋がるように頑張りますので、みんなで一つになって勝ちましょう！

Tomoya
Koyamatsu